

～農政改革と農業・食品産業の対応～

日時

平成30年3月6日(火)
14:00～17:00

(受付 13:30～/懇親会 17:00～)

会場

アークホテル仙台青葉通り
グランドコート

お申込み締切 3/5(月)
※当日参加も可能です。

定員100名
参加無料
(懇親会は有料)

現在、農業政策は大きな転換点を迎えています。「農業競争力強化支援法」の制定や「主要農作物種子法」の廃止など、法的な枠組みも変わりつつあり、各現場における影響について様々な議論が展開されています。

本シンポジウムでは、このような環境の変化をふまえ、農業・食品産業界としてどう捉え、どう発展させていくことができるのかを議論したいと思います。

農業、食に関わる事業者、行政、支援機関の方々等のご参加をお待ちしております。

第1部 基調講演 14:10～15:10

「食品産業として 農業・農政の変化をどう見るか」

食料・農業・農村をめぐる内外の環境変化の全体像を踏まえ、農業競争力強化法を始めとする農政改革の食品産業への影響を、グローバルとローカルの両方から検討し、今後、宮城県の農業・食品産業は何をすべきかを考えてみましょう。

宮城大学
大学院食産業学研究科 副研究科長・
附属農場長
教授 三石 誠司 氏

【略歴】
1960年生まれ。東京都出身。東京外大卒。JA全農で22年間勤務。その間、ハーバード大で経営学修士、筑波大で修士(法学)を取得。筑波大博士課程単位取得退学。2006年から現職。専門は経営学。農林水産省食料・農業・農村政策審議会委員等を歴任。



第2部 パネルディスカッション

15:20～16:40

「農政改革を 農業・食産業にどう活用するか」

昨今の農政改革の中で育種、農業生産、食品製造業の各立場でどう捉え、将来に活かしていくか考えます。

パネリスト

宮城県古川農業試験場 場長 永野 邦明 氏
(有) アグリードなるせ 代表取締役社長 安部 俊郎 氏
(株) 菓匠三全 専務取締役 田中 正人 氏

アドバイザー

宮城大学 大学院食産業学研究科 副研究科長・
附属農場長 教授 三石 誠司 氏

コーディネーター

宮城県食品産業協議会 会長 浅見 紀夫 氏

情報提供 16:40～16:50

「軽減税率制度実施に伴う食品産業に与える影響」
仙台国税局 課税第二部消費税課 係長 原 浩繁 氏

懇親会 17:00～18:30 (同会場 オリーブルーム)

[会費] 一人5,000円 ※事前申込、お支払いは当日受付時

『みやぎの農業と食品産業の絆シンポジウム2018』 参加申込書

下表に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてお申込み下さい。

お申込み締切 : 平成30年3月5日 (月)

※当日参加も受付ますが、事前にお申込み頂ける方は3/5まで参加申込書をご送付ください。

《お申込み先》 宮城県食品産業協議会 事務局

FAX : 022-299-1420

E-mail : info.miyagi-syokuhin@prokatu.jp

所属企業・ 団体名		
TEL		
FAXまたは E-mail		
出席者 役職名	出席者 氏名	懇親会の参加 どちらかに○をして下さい
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウム以外の目的では使用しません。

【会場アクセス】

アークホテル仙台青葉通り
住所：仙台市青葉区大町2-2-10
TEL：022-222-2111

★仙台駅より 「仙台市地下鉄東西線」で約4分

仙台駅より地下鉄東西線「八木山動物公園方面」に乗り、
『大町西公園』で下車。
出口「東1」から仙台駅方面に直進約2～3分

お問合
せ先

宮城県食品産業協議会事務局 (担当：小野寺)
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-2-11仙台KSビル7階 (株)プロジェクト地域活性内
TEL：022-205-3540 FAX：022-299-1420 Mail：info.miyagi-syokuhin@prokatu.jp